



# 近藤じゅん子通信 vol.25

## 区議会公明党の要望で自転車用ヘルメット購入助成を実施へ！

ハチ公バスのバス停にベンチ設置へ！  
更年期障害のセミナー実施へ！

第2回定例会・区議会公明党の代表質問より

令和5年6月7日(趣意)

### あんしん安全

#### 自転車のヘルメット助成について

**質問** 私ども渋谷区議会公明党は、5月18日に区長へ緊急要望を致しました。

「東京都は4月28日、都内での着用率が低いことから、自転車用ヘルメットの購入代金を補助する区市町村に対して都が補助額の半額(1個あたり最大千円)を負担することを発表しました。

そこで区議会公明党は、渋谷区においても都と連携し、着用推進に向けた取り組みを進め、区民の命を守るための『自転車用ヘルメット購入助成』を速やかに実施される事を緊急要望をします。」

これは改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化され、これまでの13歳未満の子どもから全年齢に対象が拡大されたことにより、安全のために更に多くの方に自転車ヘルメットの着用を推進するための要望です。

自転車事故で亡くなられた方

の多くが頭部に致命傷を負っており、ヘルメット着用は事故時の負傷の程度を軽減するとともに、安全運転の意識向上にもつながります。

渋谷区でも自転車用ヘルメット購入助成を、東京都の同助成に上乘せし、速やかに実施していただくようお願いいたします。

**答弁** (区長) 自転車用ヘルメット着用促進を図るため、ヘルメット購入に対する補助に必要な経費を補正予算として提出しています。

議決いただきましたら、速やかに実施してまいります。



緊急要望を長谷部区長に提出する渋谷区議団

## 渋谷区自転車用ヘルメット購入補助の申請方法

**期間** 令和5年7月18日から令和6年3月31日(予定) (予定個数(4,000個)に到達次第終了予定) **対象** 渋谷区民限定。1人につき1個まで。1回限りの申請とします。(申請した区民と同一世帯の者の分をまとめて申請することもできます) **条件** 渋谷区内在住の方。事業協力店で購入すること(事業協力店は区ホームページ参照)

### スマートフォンからの申請方法



申請手続きは、原則「渋谷区公式LINE」での申請です。スマートフォンから、渋谷区公式アカウント(@shibuyacity)を友だち登録してください。



渋谷区公式LINE

渋谷区公式LINEから申請手続きを行ってください。この時、以下のいずれかの身分証明ができるものが必要となります。(マイナンバーカード、運転免許証、パスポート、在留カード)

承認には3営業日ほどかかります。届いた承認画面を事業協力店に提示ください。事業協力店が確認すると、会計時に最大2,000円の割引がされます。

### 紙での申請方法



身分が証明できるもの(本人確認ができるもの、渋谷区民であることが分かるもの)をお持ちの上、渋谷区役所11階土木部交通政策課までお越しください。

#### 申請手続き



申請書はこちらからもダウンロードできます↓



#### 割引購入

受け取った押印済みの承認書を事業協力店に提出してください。



事業協力店は区ホームページよりご確認ください。



区ホームページ

【お問い合わせ】交通政策課交通政策係  
電話 03-3463-1854

# 高齢者支援

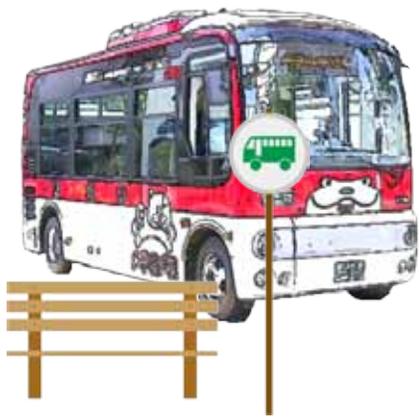
## ハチ公バスのバス停ベンチについて

**質問** ハチ公バスは、高齢者が利用することが多く、バス停にベンチがあるとうれしいが、ご意見をいただいております。

高齢者や体力に制限のある方々が待ち時間を少しでも快適に過ごせるよう、ベンチが置けるところからの順次の設置をぜひお願いしたいと思います。

**答弁**（区長）議員ご提案のバス停へのベンチの設置は高齢者だけでなく、より多くの区民にとって、ハチ公バスが利用しやすくなるかと考えます。

バス停の周辺状況や利用者の動向を把握するとともに、歩道幅員の確保やベンチの維持管理などの課題抽出を行いながら、バス停ベンチの設置の可能性について確認してまいります。その上で、ハチ公バス運行事業者とも協議を進めるなど、様々な角度から具体的に検討してまいります。



# 健康

## 更年期障害へのサポートについて

**質問** 多くの女性が経験をする更年期障害について質問いたします。人それぞれに症状や重さなどが違うのが更年期の症状です。

更年期障害に悩む区民が相談のできる専用の窓口を作りたいと、区として現在行っている「健康づくり講演会」に更年期についての専門医師によるセミナーをぜひ取り入れていただきたいと提案します。

**答弁**（区長）直ちに専用の窓口を設置することは専門の医師を手に配する必要がある等の課題があり、まずは議員のご提案のとおり、保健所の「健康づくり講演会」を活用した専門医師による更年期障害を主題としたセミナーを開催することを検討いたします。

## 乳がん患者への取り組みについて

**質問** 乳がん経験者、また治療中の方々へ、河津や二の平などの区の施設の温泉を、年に一度ピンクリボン強化月間の10月に、乳がんを経験された方とご家族のみが利用できる日を作っていたかどうかを提案いたします。

手術跡などを気にせず、広い入浴施設で入浴を楽しんでもらうイベントは、兵庫県尼崎市の銭湯

で「乙女温泉」との名前で開かれています。渋谷区としてピンクリボン月間への具体的な取り組みを推進していただき、乳がん予防への啓発運動などのコミュニケーションをとれる場へと発展していくことを希望いたします。

**答弁**（区長）ご提案のがん患者が優先的に利用できるサービスの提供等について十分検討、工夫を重ねていきます。



## 喫煙問題について

**質問** 喫煙ができない会社や飲食店も多くなり、公園やビルの私有地など、多くの人が利用する場所での喫煙が多くなっています。渋谷区が行っている助成金を利用している公衆喫煙所を設けていただいているのは、区内で2件しかないのが現状です。

民間企業に使っていただきやすい助成の内容をぜひ検討し、公園や路上での喫煙が減る対策を今後も進めていただき、喫煙ルールが守れる渋谷区を目指すべきだと考えます。

**答弁**（区長）昨年4月より、設置費について、同一年度内に2か

# 教育

## 英検検定料補助について

所設置する積極的な取組には、一件当たり150万円、合計300万円の額を上乗せ助成する制度に改善しました。当面、利用状況の変化を見守りつつ、今後は職員による販売店への訪問などを強化することによって、制度のPRにも努め、活用を促してまいります。

**質問** 日本英語検定協会は、「読む、書く、話す、聞く」の4技能を重視する流れに比べ、4級、5級にスピーキングテストを導入しました。

保護者の方々からは、4技能を含めた従来の英検受験を希望されるご意見を伺っております。

こうした現状から、受験料が年々上がってきていることもあり、受験の金銭的負担を軽減するため、受験料の補助を行うてはどうでしょうか。

**答弁**（教育長）英検検定料補助につきましても、実施している英検I・B・A、G・T・E・Cの取組状況や生徒及び保護者からの要望を踏まえ検討してまいります。

English



ひとり一人を大切に、皆様の声を区政に活かします。

—— 区政に対するご要望、お困りごと、お気軽にご相談ください ——

渋谷区議会議員 近藤じゅん子

- 総務委員会
- 自治権確立特別委員会 副委員長

渋谷区議会公明党控室  
TEL. 03-3463-1036 FAX. 03-5458-4962  
携帯 090-2221-7507



ホームページ



Twitter



Facebook

